

# 祝子の風

黒岩小中学校学校だより

H29.9.25

No. 5

文責：校長

## みんながって、みんない

これは、有名な金子みすゞの詩「わたしと小鳥とすずと」の一節です。2学期の始業式で、小学部3・4年生全員に音読してもらいました。全文は次の通りです。

「わたしと小鳥とすずと」

わたしが両手をひろげてても、  
お空はちっともとべないが、  
とべる小鳥はわたしののように、  
地面(じべた)をはやくは走れない。  
わたしがからだをゆすつても、  
きれいな音はでないけど、  
あの鳴るすずはわたしののように  
たくさんのうたは知らないよ。  
すずと、小鳥と、それからわたし、  
みんながって、みんないい。

この詩を通して金子みすゞは何を訴えたかったのでしょうか。1学期に、容姿等のことで友だちをからかい、嫌な思いをさせることがありました。それぞれの個性や長所を認められる集団になれると良いですね。

## 渡辺修三詩碑祭に参加

九月九日(土)に、詩碑前広場において、第三回渡辺修三詩碑祭が開催されました。地元出身の詩人ということで、黒岩小中の児童生徒が招待され、元気に校歌を歌いました。

この日の前日に、ふるさと学習を行い、宮崎市から本多寿(ひさし)氏をお招きし、渡辺修三のことについて学習しました(小3〜6、中1〜3)。



約150名の参加者の前で、渡辺修三が作詞した校歌を、児童生徒が元気に歌いました。

詩碑祭の午後にはふ

たば賞(詩作展)表  
藤練君が中学の部  
最高賞を受賞しま  
した(185篇中1  
8篇が入選)。おめ  
でとうございます。



## 小学部が宿泊学習・遠足

九月二一〜二二日に5・6年生のむかばき宿泊学習を実施しました。一日目は、小雨が降りましたが、なんとかむかばき登山が実施でき、全員が頂上に登ることができました。二日目は、あいにくの雨となり、野外活動はできませんでしたが、室内で楽しく創作活動を行いました。全員で協力し合い充実した宿泊学習になりました。



1日目夜の「キャンドルのつどい」のようすです。

九月二二日に1〜4年生の遠足がありました。バスを使い、延岡警察署と旭化成展示センターを訪れました。学校ではできない貴重な体験ができたようです。

## 秋季大会で大健闘!

九月二三・二四日に延岡地区中学校秋季体育大会が行われ、本校小学部1・2年生も卓球競技に参加しました。3年生が引退して初めての中体連でしたが、各自が自分の力を十分に出し切り、粘り強く最後まで闘っていました。六月



パトカーや白バイについて説明を受けました。この後、実際に一人一人白バイにまたがらせてもらいました。

の大会から比べると、かなり成長していいました。これから課題を克服し、来年度の大会に向けて、がんばってください。



## 校長室より

夏休みが終わり、全員元気に2学期を迎えました。夏休み中は、プール開放などで保護者の皆様にはたいへんお世話になりました。子どもたちからは、いろんなところに遊びに行ったり、家族の行事があったりと楽しかった思い出話がたくさん語られました。昔のCMにもありましたが「ものより思い出」ですね。

中二の碧翔さんが七月末にジュニア科学者の翼に参加し、東京方面で最先端の科学技術に触れてきました。また中三の愛莉さんがこども議会に参加し、本物の議場で堂々と質問しました。ともに良い経験になったと思います。今後いろいろなことにチャレンジさせます。